



岐阜県の森林・林業

No.875

2026 August

FREE

ご自由に お持ちください。



森のたより



大迫力とマイナスイオンを満喫
(下呂市小坂)

サマーフェスタ 8/9日

第1部 13:00 ~ 14:30

対象 高校生以上 定員 40名 参加費 無料

●飛山濃水 ぎふの森と水を巡る旅

竹下名誉館長のナレーションにより
岐阜県の森を映像で紹介します。

●トークライブ

「木と生きる～ものづくりから木育へ～」

出演



ぎふ木遊館 名誉館長
竹下景子さん

撮影：篠山 紀信



KEM工房 主宰
煙山泰子さん

第2部 15:00 ~ 16:30

自然素材を使った人形づくり・人形劇遊び

●もくぞうくんをつくろう!



場所 木工室

参加費 無料

講師 谷口直子さん
(Divadlo501 主宰)

対象 4歳以上の親子6組

第2部 15:00 ~ 16:30

第3部 17:00 ~ 18:30

対象 どなたでも 定員 各部70名

参加費 おとな320円、高校生以下無料



●おさかなタッチプール



●はだしのトレイル

【お申込み方法】

当館ホームページの「事前予約のお申込み」から
お申込みください。先着順で受け付けます。

お問い合わせ先：058-215-1515

ぎふ木遊館ホームページ

「事前予約のお申込み」二次元コード



市況	22
イベントカレンダー(一般向け)(林業者向け)	21
ー 回顧 あの日、あの時	20
スマート林業通信(54)	19
普及コーナー 西濃地域における林業普及活動について	18
研究コーナー 花粉症対策品種の種子増産に向けて(一)	17
ひとつりと大繁栄 地球は線虫で覆われている?	16
森林と人を活かす知恵(163)	15
木の香るぎふの施設(159) 飛騨川公園南側トイレ	14
シリーズ『森林・環境税で「緑豊かな清流の国ぎふ」づくり(4)』	13
morinos 出前体験!	12
ぎふ木遊館通信	11
シリーズ『ぎふ木育全県展開』⑫	10
山の歳時記(252) 森の水とマイナスイオン	9
岐阜県レッドリスト(動物編・植物編改訂版を公表しました)	9
シリーズ『役立っています! 森林環境税と税』	8
森林環境税と税のお悩み相談は、地域森林管理支援センターへ	7
地域を守り、未来を築く岐阜県営林・パークレジット	7
Gークレジットの新規認証について	6
令和7年度 治山・林道写真コンクール	5
「ぎふ森のある暮らし」の便り	4
緑化功労者表彰状、緑の募金感謝状を伝達・贈呈しました	3
ぎふ森フェス	2
サマーフェスタ	2

目次 Contents

今月の表紙



下呂市小坂町には落差5mを超す滝が200箇所以上確認されている。御嶽山の深い森が豊富な水を蓄え、その水が険しい地形を一気に流れ落ちることで様々な滝が生まれたとされ、この圧倒的な大自然を体感できる『飛騨小坂の滝めぐり』は段末来遺産第1号に認定されている。

「ぎふ森フェス」

遊ぶ。過ごす。整う。繋ぐ。すべては森から

2026.9.1 → 2026.10.31

岐阜県の豊かな森の中で、多彩な体験プログラムを楽しみ、森の恵みや心地よさを体験できる期間限定のイベントです。遊び、くつろぎ、心を整える時間を満喫できます。



県内各地の森林空間を使った多彩なプログラム

源流サウナリトリート 伏流水 “自分に還る”3時間（山県市）



円原川の自然に包まれ、薪火と和ハーブを用いたサウナ体験を行う完全貸切型のリトリートプログラム。

完全手ぶら日帰りBBQプラン付き 天空高原バギー（揖斐川町）



完全手ぶらで楽しめるバーベキューと高原バギー体験で、揖斐高原の自然を満喫できる「ぎふ森フェス」限定のプログラム。

ひるがの高原の森を味わう ～燻製・くるくるパン～（郡上市）



施設周辺の木から燻製チップを作り、地域食材（チーズや枚方ハムなど）を燻製する、ひるがの高原の森を味わう昼食体験プログラム。

「ゆきんこ」組子体験！ つくって飾ろう（八百津町）



「ゆきんこ」は、木でつくる雪の結晶オーナメント。組子の技術をつかしながらも、小学生の子どもさんも組み立てることができます。

黄金の秋空と雲海の旅 ～熱気球搭乘体験～（高山市）



北アルプスの雄大な景色や久々野の町並みを熱気球から望む空中散歩。ここでしか味わえない特別な体験が楽しめるプログラム。

森の体感パーク満喫プラン （恵那市）



イメージキャラクターの狸をモチーフとしたツリドームや遊具、山の中腹にある展望エリアなどを満喫できます。

森の記憶を持ち帰る森林浴 —co.dama—（高山市）



白樺が広がる高根の森へ。五感で森を感じる時間と、「co.dama」森の樹木から生まれた木片にやすりをかける時間を過ごします。

親子で森デビュー おさんぽとどんぐり染め（揖斐川町）



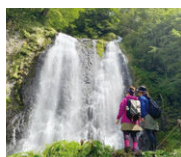
作るのは、ちょっとしたおもちゃなどを入れるのに役立つ巾着袋。どんぐりから色をいただいて、どんなカバンができるかな？

手ぶらでできるワカサギ釣り （中津川市）



ワカサギ釣り初心者大歓迎！ボートの漕ぎ方からエサのつけ方までレクチャー付き。釣れたてのワカサギを天ぷらにして食べることもできますよ。

森で過ごす時間 五色ヶ原の森 ガイドツアー（高山市）



乗鞍山麓に広がる五色ヶ原の森は、ガイド同行でのみ入山できます。自然の中でゆったりとした時間を過ごします。

木の香りとぬくもり感じる 足ケアリチュアル（八百津町）



自分を慈しむための大切な習慣を森の中で。松、杉のチップ足浴を行います。足のセルフケアも学べますよ。

他にも魅力的で、
楽しいプログラムが
盛りだくさん



8月11日公開予定 /

ぎふ森フェスのプログラムについては、右記Webサイトに掲載されております。ぜひご覧ください。

ぎふ森フェス

検索

主催／ぎふ森のある暮らし推進協議会
協力／岐阜県

お問い合わせ

Mail: c11513@pref.gifu.lg.jp
Tel: 058-272-8472

緑化功労者表彰状、緑の募金感謝状を 伝達・贈呈しました

6月5日（金）に開催した公益社団法人岐阜県緑化推進委員会第15回定時総会において、小栗仁志理事長（中津川市長）および長谷川雅樹岐阜県林政部長から、次の方々に表彰状並びに感謝状を伝達・贈呈しました。

なお、令和7年の「緑の募金」は感謝状を贈呈した方々をはじめ、多くの県民の皆様からあたたかいご支援をいただき、総額46,032,375円の募金が寄せられました。

改めまして、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げますとともに、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

《「緑化功労者」岐阜県緑化推進委員会会長表彰》

「緑化功労者」岐阜県緑化推進委員会会長表彰

白鳥林工協業組合（郡上市）



左から小栗理事長、白鳥林工協業組合

「緑の募金」国土緑化推進機構理事長感謝状 （50万円以上の寄附者）

株式会社大垣共立銀行（大垣市）

《「緑の募金」国土緑化推進機構理事長感謝状》



左から小栗理事長、(株)大垣共立銀行

「緑の募金」岐阜県緑化推進委員会会長感謝状 （10万円以上の寄附者）

株式会社大垣共立銀行（大垣市）

株式会社河合寿司（大垣市）

ダイドードリンコ株式会社（大阪府）

TMコミュニケーションサービス株式会社（東京都）

株式会社十六フィナンシャルグループ（岐阜市）

中部事務機株式会社（岐阜市）

西濃緑化推進協議会（大垣市）

株式会社ファミリーストアさとう（高山市）

《「緑の募金」岐阜県緑化推進委員会会長感謝状》



左から(株)大垣共立銀行、ダイドードリンコ(株)、小栗理事長、中部事務機(株)、西濃緑化推進協議会、(株)ファミリーストアさとう

「緑化功労者」林野庁長官賞

栗谷本 征二（中津川市）

（敬称略）

《「緑化功労者」林野庁長官賞》



左から長谷川林政部長、栗谷本征二

【(公社) 岐阜県緑化推進委員会 専務理事 田中敏隆】

令和7年度 治山・林道写真コンクール

県では、治山事業、林道事業の重要性を県民の皆さんに広く紹介し、事業に対する理解と関心を深めていただくため、毎年、写真コンクールを実施しています。

写真コンクールに応募された写真は、毎年開催される「岐阜県治山林道技術成果発表会」においてミナモトホール入口で展示しています。

令和7年度は、治山部門37件、林道部門26件の応募の中から、それぞれ最優秀作品を表彰しました。

治山部門 最優秀賞(一般部門)



令和2年災害関連緊急治山事業、緊急総合治山事業
下呂市小坂町地内

林道部門 最優秀賞(地域振興部門)



学校行事として活用される林道
東白川村「尾城山林道」

治山部門 優秀賞



地域に溶け込む治山
山県市葛原地内

点群データ&3次元設計データ
活用による布製型枠流路工

林道部門 優秀賞



進む皆伐・再造林
下呂市馬瀬下山地内

若手職員現地見学会
中津川市「尾城山林道」

区分	部 門	表彰区分	作品名	所 属	氏 名
治山	一般部門	最優秀	豪雨災害からの復旧	下呂農林事務所	金子 卓憲
		優 秀	地域に溶け込む治山	岐阜農林事務所	桂川 亮
		入 選	国道303号線への土砂流出を抑制する谷止工	揖斐農林事務所	栗山 和幸
		入 選	射撃場の上の谷止工	揖斐農林事務所	後藤 謙治
		入 選	ICTを活用した工事	中濃農林事務所	林 巧真
	木材・木製品使用部門	入 選	復旧治山事業 板追地区工事の谷止工と周辺の緑化(筋工)	揖斐農林事務所	堀部 一希
	PR 部門	入 選	治山工事って何?ー未来へ繋ぐ山づくりー	郡上農林事務所	大平 征史
林道	施工性の向上部門	優 秀	点群データ&3次元設計データ活用による布製型枠流路工	揖斐農林事務所	後藤 謙治
	森林施業部門	優 秀	進む皆伐・再造林	下呂市林務課	和仁 礼二
		入 選	森林施業に貢献する林道	郡上市建設工務課	三島 保彦
		入 選	雪が積もる前に	飛騨農林事務所	白井 康二
	地域振興部門	最優秀	教育に活用される林道	東白川村産業建設課	安江 隼人
		優 秀	若手職員現地見学会	恵那農林事務所	多賀 幸
		入 選	Next-generation-leaders !	岐阜農林事務所	下垣内 友哉

●詳しい内容を知りたい方は TEL 058-272-8496 森林保全課治山係まで



令和5年1月に設立された「ぎふ森のある暮らし推進協議会」から「遊び」「学び」「健康」などに森林を活用する「森林サービス産業」に取り組む会員の活動をご紹介します！

第8回 Kiidake & ゆきあき・ウォーキング



Kiidake

●活動内容

八百津町福地にて、地元大工が手がける岐阜県産材のみを用いたタイニーハウスとサウナ「Kiidake」の設計施工を2021年より行っております。2024年からはタイニーハウスでの宿泊・サウナ施設の運営も展開。

近年は移住相談も増え、「ふるさとのない方のふるさとづくり」を進めるとともに、2026年からは針葉樹林に広葉樹を増やす「100年の森づくり」の取り組みも企業と協力しながらはじめました。森林空間でのウェルビーイング事業に取り組んでいきます。



●推しポイント

森林空間での農泊ツアーや体験イベントを企画・運営。伐採や木工、リトアニアサウナ体験、そば打ち、野草料理など多彩なプログラムを実施し、人と自然を繋ぐ場づくりを行っています。何度も足を運んでもらえるようなふるさとなるように引き続き取り組んでいきます。

●Kiidakeのリンク先はこちら

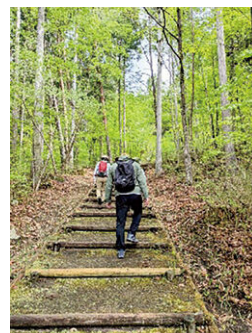
URL: <https://kiidake.com/>



ゆきあき・ウォーキング

●活動内容

岐阜県下呂市の森を舞台に、「デジタルデトックス×歩行瞑想×自然体験」を組み合わせたセルフケアプログラムを提供しています。自然ガイド歴20年以上の田中由希子と、ヨガ歴15年の田中晃子が二人三脚でご案内。



毎月第1日曜日の定例開催のほか、天空遊歩道や森城址などのコースも実施しています。30～60代の女性を中心に、スマホやSNSの疲れをリセットしたい方が参加されています。

●推しポイント

森の専門家とヨガ専門家がペアで案内する、ここだけの体験。歩くだけでなく、パステルアートや瞑想で「自分と向き合う時間」をつくります。下呂の森だからこそ味わえる癒しを。



●ゆきあき・ウォーキングのリンク先はこちら

URL: <https://gerowalk-yukiaki.jp/>

ぎふ森のある暮らし推進協議会では、県内で「森林サービス産業」に取り組んでいる/取り組もうとしている方を会員として募集しております。詳しくは下記までお問い合わせください。

TEL:058-272-8472 メールアドレス:c11513@pref.gifu.lg.jp

ぎふ森のある暮らし
推進協議会について





G-クレジットの新規認証について

令和8年6月25日に第8回G-クレジット制度運営認証委員会を開催しました。

その結果、19件のプロジェクトにおいて、合計で4,717t-CO₂のクレジットを新たに認証しました。

工事や会議・イベント開催、製造過程で排出される温室効果ガスのオフセットなど、G-クレジットの様々な活用方法や取引可能なクレジットは、G-クレジット制度運営事務局HP (<https://gcredit-gifu.jp/>) にて公開していますので、ぜひご覧ください。

※G-クレジットの販売時期や条件等は、直接プロジェクト実施者にお問い合わせください。



←事務局HP

今回 認証申請のあったプロジェクト

項番	プロジェクト実施者	実施場所	認証量 (t-CO ₂)
1	中津川市	中津川市川上	468
2	東白川村森林組合	加茂郡東白川村	108
3	本巣市森林組合	本巣市	574
4	有限会社フォレスト板取	美濃市	145
5	中濃森林組合	関市板取	153
6	揖斐郡森林組合	揖斐郡揖斐川町	669
7	有限会社大原林産 郡上森づくり協同組合	郡上市	198
8	中濃森林組合	美濃市	166
9	陶都森林組合	瑞浪市	105
10	株式会社金山チップセンター	下呂市金山町	61
11	有限会社フォレスト板取	関市板取	207
12	南ひだ森林組合	下呂市	428
13	岐阜中央森林組合	山県市	213
14	はぎわらe株式会社	下呂市	56
15	高山市	高山市	238
16	飛騨高山森林組合	大野郡白川村	125
17	錦津生産森林組合	加茂郡八百津町	157
18	恵南森林組合	恵那市上矢作町	415
19	中津川市森林組合	中津川市	231
合 計			4,717

地域を守り、未来を築く 岐阜県営林J-クレジット



県営林整備の増進。企業評価の向上

岐阜県では、森林吸収系クレジットである「岐阜県営林J-クレジット」を販売しています。販売収益は県営林の整備に役立てられます。購入者はカーボン・オフセット等に利用でき、環境への貢献などのCSR効果も期待できます。

※CSRとは：企業活動において、社会的公正や環境などへの配慮を組み込み、従業員、投資家、地域社会などの利害関係者に対して責任ある行動をとるとともに、説明責任を果たしていくことを求める考え方

J-クレジットは何に使える？

経団連カーボンニュートラル行動計画の目標達成やカーボン・オフセット、地球温暖化対策の推進に関する法律の報告など様々な用途に活用できます。

J-クレジットとは

省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。本制度は、国により運営されています。

カーボン・オフセットとは

カーボン・オフセット(carbon offset)とは、自分が出すCO₂をほかの人が削減したCO₂で排出量全体、または一部を穴埋めする制度です。



出典：J-クレジット事務局HP



岐阜県公式HP

●販売単価 11,000円/t-CO₂ (消費税及び地方消費税を含む)

●販売数量 1t単位での販売で最小販売単位は1t-CO₂
販売総量は約650t-CO₂

●販売時期 令和8年4月1日～令和9年2月26日

詳細は岐阜県公式ホームページによりご確認ください。
●購入申込 岐阜県公式ホームページから様式をダウンロードして郵送にて申請してください。

販売に関する問い合わせ先 岐阜県林政部森林保全課 TEL. 058-272-8496 Eメール. c11519@pref.gifu.lg.jp
制度に関する問い合わせ先 J-クレジット事務局 <https://japancredit.go.jp/>

森林環境譲与税のお悩み相談は、 地域森林管理支援センターへ

第13弾

—「森林経営管理法及び森林法の一部を改正する法律」が施行されました—

地域森林管理支援センター 副センター長 小島 徳文

お米の価格が落ち着き始めたら、ホルムズ海峡封鎖によるガソリン価格の高騰、食料品の度重なる値上げと、どんどん生活が厳しくなる中で、株価だけは上下を繰り返しながら初の7万円越えを達成しました。しかし、こうした先行きの見えない日常の中にあっても、森林行政の現場では着実な歩みが続いています。森林経営管理制度も8年目を迎え、多くの課題を抱えながらも、市町村間での意見交換を重ねることで一つひとつ乗り越え、制度は一步一步前に進んできました。意向調査から現況調査・境界明確化へとステップを踏み、未整備森林の解消へ向けた取組は着実に前進しています。

本誌No.866号の第11弾でも一部触れましたが、令和7年5月に「森林経営管理法及び森林法の一部を改正する法律」が公布され、令和8年4月1日から施行されています。

◆森林経営管理法の一部改正

法改正の狙いは、①市町村の事務負担の軽減、②地域の関係者の連携を強化する新たな仕組みの創設です。

1つ目は、「権利集積に係る関係権利者の全員同意要件」について、間伐、間伐材の販売、保育に限り、共有林の2分の1超の持ち分を持つ者の同意でよいとされました。また、人員不足や知見の蓄積の対応として「経営管理支援法人」制度が導入されました。支援法人は、市町村からの委託等により、「森林所有者からの相談対応」「境界明確化」「森林所有者の探索」「森林調査」等の様々な業務を実施することが想定されています。さらに、森林法において、市町村がその区域内で行う伐採については、伐採造林届出書の提出を不要とする措置を講じています。

2つ目は、「集約化構想」制度の創設です。林野庁作成の事例集によると、あらかじめ地域の関係者で協議を行い、周辺の小規模で分散した森林も加えた集約化や、効率的な路網配置を計画するなど、面的なまとまりをもって林業経営体に権利設定を行っている事例がありました。この仕組みを制度化し、市町村と適合事業者（集約化構想の受け手として位置づけられることを希望する林業経営体）、地域の関係者が連携して、路網整備や境界明確化、所有者不明森林の探索等の課題に対応することで、適合事業者に対して長期的安定的な権利を設定し、森林の集積・集約化を進めやすくするものです。

◆森林法の一部改正

改正法では、林地開発許可制度の実効性を強化するため、①林地開発許可条件違反に対する罰則の新設、②都道府県知事が、開発行為の中止・復旧命令に従わない者を公表可能とする仕組みを導入しました。

1つ目は、許可条件違反の開発行為を行った時点で罰則を科すことが可能となるため、違反行為の抑制が図られます。

2つ目は、中止・復旧命令に従わない者を公表することで、命令が発出された違反状態にある土地であることを第三者が知らずに承継することを防ぐことができます。

今回の一部改正による手続緩和や外部委託を活用することで、市町村の事務負担軽減が図られ、少しでも森林経営管理制度による集積・集約化に取り組みやすくなることを期待します。

森林経営管理制度や
森林環境譲与税に関する
お悩み相談は？

「地域森林管理支援センター」まで

TEL: 058-201-5013 FAX: 058-275-4398 E-mail: f-shien@g-moriren.or.jp
〒500-8356 岐阜市六条江東2丁目5番6号 岐阜県森林組合連合会内

役立っています!“森林環境譲与税” 8

手入れの行き届かない森林の整備や担い手の育成などの取組みを進めるための財源として、国から県や市町村へ森林環境譲与税が配分されています。このコーナーでは、県内市町村による森林環境譲与税の活用事例について連載で紹介します。

岐南町 ―公共施設における国産木材を活用した木製備品の導入―

取組みの背景

岐南町は森林を有していないため、森林環境譲与税を活用し、国産木材の特性を活かした公共施設整備に取り組んでいます。町民にとっての憩いの場である公共施設に木製備品を導入することは、木とふれあい、木の良さを実感する機会となり、ひいては木材利用の促進につながります。

令和7年度は、老朽化した公共施設の備品を国産木材を活用した備品に更新することにより、町民が木のぬくもりや香りを実感し、木の大切さを感じる機会の創出に取り組みました。

事業内容

町内小学校の図書室の椅子、学童施設のロッカー及び町内図書館の書架を、国産木材を使用した木製備品として新たに導入しました。

取組みの効果

小学生や町民が身近なものを通じて木とふれあうことで、木のぬくもりや香りを実感し、森林や木材に対する意識や関心を高めることができました。

また、木製備品は木材特有の質感や色合いにより親しみやすい雰囲気を与えるため、利用者にとってより居心地の良い空間になり、素材としての木の良さについての普及啓発につながっています。



お問い合わせ

森林環境譲与税について：岐阜県森林活用推進課 森林吸収源対策室 緑化推進係
岐南町の取組みについて：岐南町財務課

TEL:058-272-8255

TEL:058-247-1394

岐阜県レッドリスト（動物編・植物編）改訂版を公表しました

レッドリストとは

令和8年3月に岐阜県レッドリストを改訂しました。レッドリストとは、絶滅のおそれのある野生生物をランク付けしたリストのことです。環境省でもレッドリストを作成していますが、環境省レッドリストでは絶滅の危険度が低い野生生物であっても、岐阜県では絶滅の危険度が高い場合も想定されることから、生物多様性の保全の観点から、本県が独自に評価することが重要です。

レッドリストの内容に、選定理由、形態の特徴、生態、分布状況、減少要因等の詳細な情報を加えたものをレッドデータブックといいます。

お願い

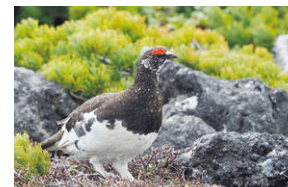
現在の岐阜県レッドリストは岐阜県HPで公表しています。岐阜県レッドデータブックは今後作成していく予定です。

工事等を行う際にはレッドリストやレッドデータブックを参考に、レッドリスト掲載種の生息の有無を調査していただくとともに、レッドリスト掲載種への配慮をお願いします。

表 岐阜県レッドリスト二次改訂版掲載種数一覧（植物・動物）

カテゴリー 分類	絶 滅	野生絶滅	絶滅のおそれのある種		準絶滅危惧	情報不足	合 計
			絶滅危惧Ⅰ類	絶滅危惧Ⅱ類			
植 物	0	0	270	317	165	32	784
哺乳類	2	0	6	7	8	0	23
鳥 類	0	0	8	9	22	6	45
爬虫類	0	0	0	1	0	2	3
両生類	0	0	3	3	10	0	16
魚 類	1	0	9	5	12	5	32
昆虫類	13	0	36	45	139	14	247
貝 類	0	0	9	20	28	21	78
合 計	16	0	341	407	384	80	1,228

「岐阜県レッドリスト改訂版（植物：H25、動物：H21）」と比較すると、掲載種は345種増え、合計1,228種となり、改訂により新たに423種を絶滅のおそれのある種として掲載しました。これは、改訂版作成以降の調査により、生息、生育状況に関する情報の蓄積が進み、その結果、多くの種が新たに選定されたことによるものです。



ライチョウ 絶滅危惧Ⅰ類



イタセンバラ 絶滅危惧Ⅰ類
（岐阜県水産研究所提供）



YAMA NO SAIJIKI
252
山の歳時記
森の水とマイナスイオン
文：樹木医・日本森林インストラクター協会 理事
川尻 秀樹

泰澄大師が開山した白山への登拝道、美濃禪定道を巡る途中、阿弥陀ヶ滝に立ち寄りました。トチノキやカツラの大木の間から吹いてくる滝風は心地よく、マイナスイオンを豊富に浮遊させています。

滝周辺をイオンカウンターで測定した実験では、阿弥陀ヶ滝のような大瀑布は約50,000(100,000個/cm³以上のマイナスイオンが検知されるそうです。溪流や苔の多い森は約2,000

(5,000個/cm³、一般の家庭は0(200個/cm³、電磁波が発生するパソコンやコピー機があるオフィスなどではほとんど測定できないそうです。

滝の水は落下する時に水自体がぶつかり合い、岩肌や水面に叩きつけられる衝撃で、大量のマイナスイオンを弾き出します。電子を弾き出した水分子(水滴)は、逆にプラスイオン化して自重ですぐに落下してしまいます。

軽いマイナスイオンは風に乗って大気中を浮遊し、比較的遠くまで漂うため、周囲の空気にマイナスイオンが多くなります。この現象はドイツの物理学者フィリップ・レナード博士にちなんで「レナード効果」と呼ばれます。

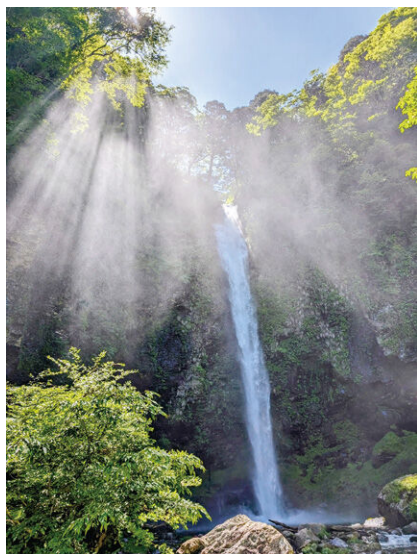
つまり滝に近づきすぎて水滴を浴びるところはプラス、それより離れるとマイナスとなるのです。ちなみに雷雲が雷雨とともに行き過ぎると、その後の空気が爽やかに感じられるのは、放電により大

量のマイナスイオンが発生した効果なのです。

ただ滝周辺であれば、いつもマイナスイオンが多いわけではありません。カラット晴れた日には多く、梅雨のような多湿な環境では減少します。

プラスイオンは電化製品やOA機器などから発生する電磁波、新建材(合成樹脂など)や絨毯からのハウスダスト、排気ガスなど汚染された空気に多く含まれており、部屋の気密性が高いとプラスイオンの発生が一層顕著となり、頭痛や肩こりなどの原因にもなるとされます。

これに対しマイナスイオンは、人体の酸化物をアルカリ性に中和し、新陳代謝の活性化、精神安定やストレスの解消、疲労回復などに効果があり、森林浴の効能の一つにもなっていると考えられ



阿弥陀ヶ滝とその水しぶき

ています。

森では地面から発生する水蒸気や木々の葉面から蒸散される水分が多く存在し、マイナスイオンが生成されやすい環境になっていることは事実であり、そこに立ち入る私たちにとって心地よい空間を提供しているのです。

森はマイナスイオンが豊富なだけでなく、空からもたらされた雨を豊かな森の土壌で濾過し、森の一滴が流れとなり滝やせせらぎとなつて、豊かな海を育むのです。

*** ~岐阜地域~ ***

県では、「ぎふ木育」を全県展開するため、10箇所の農林事務所ごとに、地域で活動する木育関係者の交流会や、行政と意見交換する連絡会議を開催しています。その開催状況や、地域でぎふ木育を進めるキーパーソンをシリーズで紹介していきます。今号は岐阜地域です。

連絡会議を開催

岐阜地域では、ぎふ木育に関わる指導者や市町担当者が集まり連絡会議を開催しています。今回は「ぎふ木遊館」で行い、課題や要望について活発な意見交換を行いました。

参加者からは、「ぎふ木育において、屋内が重視されていた感じがあるが、屋内だけでなく、屋外（森への入口）での体験も重視してもらえると良い」などという声上がるなど、圏域の課題など再確認する有意義な機会となりました。また、初めて訪れた市町の担当者らに「ぎふ木遊館」の魅力が伝わった機会となりました。



岐阜地域のキーパーソン

野尻 智周さん（森のなりわい研究所 副代表理事）

Q: どのような活動をしていらっしゃいますか？

他のNPOでも勤務したり、大学で自然についての授業をしたり、あるいは学内の森の管理を手伝いながら、岐阜地域を中心に学校にお伺いして身近な自然についてお伝えしています。その他にも、森のなりわい研究所の活動として「森を生かし、森に育まれる暮らし・地域づくり」を目指しながら、企業の社員研修やレクリエーション活動にも協力しています。



Q: 活動するうえで大事にしていることは何ですか？

次の世代を支える子どもたちが「あたりまえに自然と触れあえる地域であり続けてほしい」と願い、森や自然を楽しむこともできる場所だと体感してほしいと考えています。いつも過ごしている場所でも、見方を変えたり手に取ってみたいすることで、新しい発見がある。不思議に思ったことでも、まずは「なんでだろう」と自分で考えてもらうことを大切にしています。



Q: 「ぎふ木育」を岐阜地域で推進するうえで必要なことは何だと思いますか？

たくさんの人に関わってもらうこと、その人たちがつながっていくこと、つなげるための仕組みづくりが大切だと思います。学校や企業などでも、自然に触れることの大切さや楽しさを理解していても、具体的にどうすればいいかわからずに一步を踏み出せない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そうした方たちに木育の活動に参加してもらいたいし、そのために気軽に情報にアクセスして相談できることも知ってもらいたいと考えています。もちろん、様々なニーズに対応できる木育を推進する仲間ももっともっと増えてほしいです！

ぎふ木遊館通信

<入館者が25万人を達成しました!>

5月24日(日)にぎふ木遊館の入館者が25万人を達成し、記念セレモニーを開催しました。

記念すべき25万人目の入館者は、岐阜市在住の奥村さんご家族で、長谷川雅樹林政部長から認定証、記念品の木のおもちゃ「つみぼぼ」を贈呈しました。また、当日入館されたすべての子どもたちにもつみぼぼと無料招待券をプレゼントしました。

ぎふ木遊館では木のおもちゃでの遊び、体験を通して、皆様に楽しんでいただきながら、森の恵みや森林文化の豊かさを伝えられるよう取り組んでまいりますので、職員一同皆様のご来館を心よりお待ちしております。



全員で記念撮影

<太平洋工業(株)と連携したぎふ木育体験イベントを実施しました>



太平洋工業(株)の社員とご家族の皆様

5月30日(土)に実施した、太平洋工業(株)の社員とそ
のご家族を対象とした「ぎふ木育体験」の様子を紹介します。

太平洋工業(株)は、生物多様性保全の活動として、企業の森「太平洋里山の森」において植林活動や森林保全活動を継続的に行っています。その取り組みの一環として、令和5年度から当館で木に触れて森に親しむ「ぎふ木育体験」を実施しています。

当日は、木育ひろばにて大型木製遊具や木のおもちゃを使って親子で遊んでいただくとともに、木工室で木育プログラム「木で遊ぼう!丸太切り体験と木の小物づくり」を体験し、森の恵みを感じていただきました。

また、参加した子ども達全員に「ぎふ木育クイズラリー」にチャレンジしていただき、ぎふ木遊館にある木やおもちゃに使われている木の種類等について学んでいただきました。

参加者の皆様には、当館での体験や企業の森での森林保全活動を通して、森林についての学びや経験をさらに深めていただけたらと思います。



木育プログラム
「木で遊ぼう!丸太切り体験と木の小物づくり」



木育ひろば「清流フィッシング」で遊ぶ様子

ぎふ木遊館公式Instagramのご紹介

ぎふ木遊館で行われる木育プログラムやイベント情報、館内の様子や木のおもちゃの話等を公式Instagramにて発信しています!

まだ来館したことない方も当館の様子がわかりますので、ぜひチェックして、フォローをお願いします。



GIFUMOKUYUKAN0717



やがてみんなの森になる

morinos

出前体験！

岐阜県立森林文化アカデミー・森林総合教育センター（morinos）は森と人をつなぐ「森の入り口」となる施設です。今回は恵那市やまびここども園で実施した出前体験（森のじかん）の様子を紹介します。

<森のじかん やまびここども園の“おやこ遠足”>

今回の出前体験では、やまびここども園の職員のほか、地元の有志の方々と協働し、親子を対象とした森体験プログラムを実施しました。園周辺の豊かな自然環境を活かし、子どもたちの年齢に応じた活動内容を構成しました。

未満児・年少児は、まず園周辺で身近な植物を観察し、見たり触ったりする前に確認が必要な危険な草木があることを学びました。その後採取した花や葉を使った「たたき染め」に取り組みました。

自然素材の色や形、叩き方による色移りの違いを体感し、親子で協力しながら植物ごとの性質の違いを感覚的に学ぶことができました。



植物観察する親子



完成したたたき染め作品

年中・年長児は森に入り、リョウブの葉を使って「葉っぱのトッカン」という音を鳴らす遊びや、サンショウの葉の香りを嗅ぐ体験、モチツツジの葉の粘り気を手で感じる体験など、五感を使った探検活動を行いました。また乗車券として集めた葉を地元の方に手渡して、地域材の丸太を活用したブランコを満喫しました。

集合場所に戻ってからは、拾ってきた自然素材の枝にひもを結びつけて釣り竿を作り、松ぼっくりを釣り上げる「釣りぼっくり」に挑戦しました。



葉っぱのトッカンにチャレンジ



親子でブランコ



釣りぼっくりに挑戦する様子



白い煙を出すケリーケトル



出来上がったクロモジ茶とポップコーン

活動の締めくくりには、採集した燃料材を用いたケリーケトルでお湯を沸かし、ポップコーンとクロモジ茶を作りました。自然資源の活用を実体験として学びながら、自然の恵みを味わい、五感を使った体験活動を終えました。

出前体験は、教育・保育機関や地域団体と連携し、子どもと保護者がともに学び合う場を創出するプログラムです。morinosは、今後も地域資源を活かした森林体験の機会づくりを推進していきます。

morinos HPでは、こうした日常風景からプログラムまで、様々な活動報告を行っています。興味を持ってくださった方は、morinosのHP、YouTube動画をご覧ください。

ホームページ <https://morinos.net>

YouTube 検索「morinosチャンネル」

開館時間 10:00～16:00

定休日 毎週火・水曜日



morinosHP



YouTube
「morinosチャンネル」

『森林・環境税』で“緑豊かな清流の国ぎふづくり”

県では、「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、県民みんなで豊かな自然環境を守る様々な取り組みを行っています。こうした取り組みの内容について連載で紹介します。

4

木の香る快適な公共施設等整備事業

岐阜県産材を用いて、教育・福祉関連施設等を木造化または内装木質化する場合に支援を行う事業です。

■令和8年度 事業概要

- (1) 事業区分
- ・木造化 : 建築物の主要構造材に県産材を使用すること
 - ・内装木質化 : 建築物の内装に県産材を使用すること
- (2) 対象事業者 : 市町村、学校法人、社会福祉法人等
- (3) 対象施設 : 教育関連施設（幼稚園、小中学校、高等学校等）
福祉関連施設（保育園、認定こども園、特別養護老人ホーム等）
- (4) 補助金額 : 木造化…17,000円/㎡、内装木質化…5,000円/㎡
(準不燃材以上使用の場合 10,000円/㎡以内の額)

■令和8年度 支援予定団体

事業主体	施設名称	所在地	事業区分
(社福) 小松河福祉会	川島東こども園	各務原市	木造化
(特非) にこぺこぐう	(仮称) みんなで暮らそう家	山県市	内装木質化
(有) カルミア	くつろぎショートステイおおがき	大垣市	木造化
(社福) せき市民福祉会だいち	だいちグループホーム	関市	木造化
(株) 家庭保育園くつく	小規模保育事業所家庭保育園くつくノア	中津川市	木造化

■令和7年度 施工事例



大野町みらいこども園
(大野町)



恵那市立恵那南中学校
(恵那市)

【利用者の声】

- ・「木の良い香りがする」といった声が多く、子どもたちは手触りを楽しみながら利用している。
- ・木のやさしい印象と温かみが感じられる。 ・物を大切にすることが育まれている。



施設全景

施設の概要

事業年度	令和6年度
事業主体	下呂市
構造 延床面積	木造 14㎡
施設用途	公衆用トイレ
木材使用量 使用樹種	6.2096㎡ ヒノキ、スギ
全体事業費	22,984千円
助成額	3,000千円(ぎふ県産材利用促進施設等整備事業)
設計者	田中建築設計事務所
施工業者	有限会社田口建築
工期	令和6年11月27日～令和8年1月30日(繰越事業)

施設の経緯

飛騨川公園再整備事業の一環として、トイレの新築を実施しました。

飛騨川公園内には、グラウンドゴルフの認定コースがあり、月に1回のペースで、定例大会が行われるなど、グラウンドゴルフが盛んに行われています。

グラウンドゴルフコース付近にトイレを整備したことで、高齢者のグラウンドゴルフの利用を後押しし、下呂市民の健康増進、また飛騨川公園の魅力の向上と長寿命化に寄与すると期待されます。



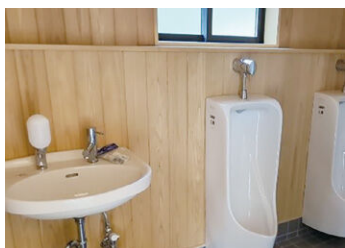
トイレ棟 近景

ここに注目!!

内装に岐阜県産材がふんだんに使用されており、木のぬくもりと爽やかさが存分に感じられるトイレです。

利用者の様子

サッカーグラウンドやグラウンドゴルフ場に近い位置にあるため、利用者の方から好評の声をいただいております。



トイレ内

問い合わせ先

下呂市役所観光文化スポーツ部
スポーツ公園課
TEL:0576-24-2628



森林と人を 生かす知恵 163

ひっそりと大繁栄

地球は線虫で覆われている？

岐阜県立森林文化アカデミー 講師 ● 津田 格

最も繁栄している生物は？

暑い夏が続いています。日本の夏、昆虫の夏：昆虫類は一般的には地球上で最も繁栄している生物群とされ、その種数は百万種とも言われます。しかしそれよりも数が多いと言われている生物群があります。

それは「線虫」です。そもそも線虫と言われて姿が思い浮かぶ人は多くはないかもしれませんが、知られている線虫としては魚介類を食べて腹痛が引き起こされる「アニサキス」があります。人や家畜の寄生虫である蟯虫や回虫、フィラリアなども線虫の仲間です。

森林に目を向けると、マツノザイセンチュウが「松枯れ」の病原体として知られています。この線虫は百年以上前に北米から持ち込まれた外来種で、在来マツノマダラカミキリに運ばれ、日本のマツを枯らし続けています。本来別の生息地のものが何らかの形で出会った場合、一方に抵抗性がなく大きな被害となる典型的な例です。

このように様々な生物に線虫が寄生、あるいは便乗しています。種類ごとに異なる線虫がいると考えられます。



「こぶ」が生じたヒラタケ

し、一種の生物に複数種の線虫が寄生することもあります。そう考えると宿主の種数以上の線虫種が存在することになります。さらに土壌中には細菌や菌類、他の線虫を餌とする自由生活性の線虫も生息しています。海底にも多くの線虫が生息し、全てをあわせると1億種（！）という推定値もあるくらいです。昆虫は海にはほとんど進出できなかったことも考えると、線虫は地球上で最も繁栄している生物群だと言えるでしょう。

菌類と昆虫を利用する線虫

線虫の中には全く異なる分類群の生物を利用して生活しているものもいます。ここで森林に目を戻して、菌類と昆虫を行き来する線虫を紹介しましょう。

ヒラタケヒダコブセンチュウはヒラタケに「こぶ」を作りその中で菌糸を食べている世代と、キノコバエの一種の体内に寄生する世代を持っています。キノコバエに寄生する世代の次世代は宿主の卵巣に侵入し、産卵管を通してヒラタケに伝播されます。伝播された線虫は再び「こぶ」を作り、内部で産まれた次世代がまたキノコバエに寄生します。ヒラタケ以外のきのこにも同じ属の線虫が生息しています。私のかつての調査で、フウセンタケ類、ベニタケ類、キツネタケ類などから同じ属の線虫が得られ、種ごとに異なるキノコバエに寄生することが判明しました。この属の線虫はキノコバエの仲間に寄生し、それに運ばれることで、きのこを利用して生きているわけです。

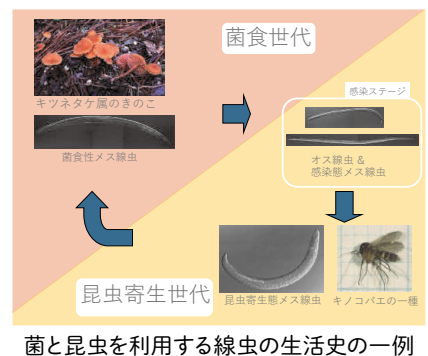
他にも栽培されているアラゲキクラゲを奇形化する線虫が見つかったいます。県内外の栽培施設で被害が確認されていますが、この線虫もきのこに生息する世代と昆虫に寄生する世代を持っていました。線虫の所属は未確定ですが、これまでの調査でシヨウジョウバエ類が宿主であることがわかりました。

ヒラタケやアラゲキクラゲの線虫は

人に害を及ぼす例ですが、最後に菌類と昆虫を利用する線虫を林業の分野で役立てた例を紹介します。

樹木に被害をもたらすキバチという昆虫がいます。ある種のキバチ類は共生菌を持っており、日本では菌による材の変色が問題とされますが、オセアニア地域ではアメリカから導入された造林木のラジアータマツの枯損が問題となっていました。このキバチはユーラシア由来で、別天地でラジアータマツと出会い、被害を及ぼしたわけです。研究の過程でキバチと共生菌の両方を利用する線虫が見つかり、さらにキバチを不妊化する系統の存在が判明しました。その線虫を菌で培養し、野外のキバチ個体群に寄生させることで防除が成功したのです。

ほとんどの線虫は小さく、肉眼ではなかなか見つけれませんが、それを取り巻く生物の関係は様々です。未知の世界は身近なところにも存在しています。それを見出し、その関係を解きほぐすことが、さらなる発見や技術につながっています。



花粉症対策品種の種子増産に向けて(一)

― 固化培土をさし床に用いた少花粉スギのさし木の検討 ―

森林研究所 茂木 靖和

社会問題となっているスギ花粉症の対策として、主伐後に特定母樹や少花粉品種といった花粉症対策に貢献する苗の植栽があります。岐阜県では、2008年と2019～2021年に少花粉、2020～2021年と2023年に特定母樹のスギミニチュア採種園を造成し、種子配布を行っています。このため、少花粉スギのミニチュア採種園の追加造成を計画したところ、採種園に配置する採種木(母樹のつぎ木またはさし木苗)の配布を受けるのに時間がかかり、採種園造成が円滑に進まないことが明らかになりました。そこで、既に設定済の少花粉スギ

のミニチュア採種園から材料を採取してさし木を行い、採種園に配置する母樹育成の検討を開始しました。

1. 固化培土をさし床に用いたさし木

2024年4月2～3日に岐阜県白鳥林木育種事業地(郡上市白鳥町中津屋)で2008年設定のスギミニチュア採種園に配置された15品種のさし木を、固化培土のさし床で実施しました(表)。さし床に固化培土を採用した理由は、培土が固結していることから移植が容易で作業効率が向上すること、根が乾きにくいいため移植ストレスが少なく育苗の成績向上が期待できるこ

と、培土から穂木を抜き取らずに発根の有無を確認できる(図1(b)(c))ため穂木へのストレスが少なく、発根評価後もさし木の継続に大きな支障が無いことによります。

2. さし木の結果

図2は、2024年9月2日時点と2025年4月30日に追加された品種別発根率を、2025年4月30日の発根率が高かった順に左から並べたものです。2025年4月30日の発根率は0～96%で、これまでの報告と同様、品種によって大きく異なりました。また、発根率上位4品種の北群馬1号、多野2号、群馬4号、南会津4号では、2024年9月2日時点で2025年4月30日評価の8割以上が発根していたことから、早期に育苗を開始できる品種と考えられました。その一方で、発根率下位4品種の長野5号、下高井17号、大野2号、多賀2号では、

2025年4月30日においても発根率が10%に満たなく、さし木条件の再検討が必要でした。

3. 今後の予定

発根率上位4品種では、2024年9月2日に発根した穂木を当日に培土を詰めたコンテナへ移植することで、2026年4月22日には圃場へ移植可能なさし木苗に育成できました(図3)。今後も、今回の方法により採種園の配置に必要な母樹育成を進めていくことができると考えています。発根率下位4品種については、さし床や発根促進処理の条件に加えて、材料を採取する母樹に対して施肥を行い穂木の栄養状態を改善することで発根を促さないか検討を開始しました。残りの7品種については、2025年5月に発根した穂木をコンテナへ移植して育苗を開始した苗の生育状態と採種園造成に必要な母樹の本数から、今回の方法を採用するか、発根率下位4品種と同様の検討が必要かを判断したいと思



図3 圃場へ移植可能なさし木苗(群馬4号)

表 さし木の概要

項目	内容
穂木長	約15cm
穂木の調整	切口を水平に切断 基部から約5cmの枝葉除去
発根促進処理	穂木の基部約3cmをインドール 酪酸100ppm水溶液に24時間浸漬
さし床	固化培土 (セル容量約24cc、図1(a))
さし付け深さ	約3cm
さし床の管理	ミスト室に設置して、表面が乾 き始めたら15～18分間のミスト による灌水を実施



図1 固化培土を用いたさし木

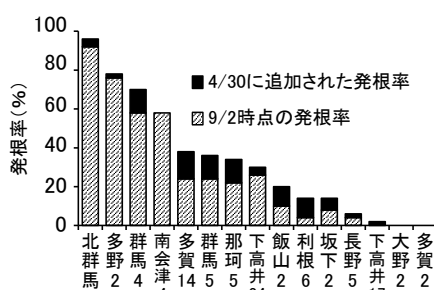


図2 2024年9月2日時点と2025年4月30日に追加された品種別発根率

● 詳しい内容を知りたい方は
TEL 0575-333-2585
森林研究所まで

西濃地域における林業普及活動について

西濃農林事務所 林業課 林業普及指導員 池田 毅



西濃農林事務所管内は、岐阜県の西南部に位置する大垣市を中心に2市6町からなり、濃尾平野の平坦部と伊吹養老山地に大別されます。また、管内市町のうち、森林を有するのは2市3町（大垣市・海津市・養老町・垂井町・関ヶ原町）であり、管内の民有林の森林面積は、約2万3千haと県内全農林事務所でも最も少ない面積です。また、森林率は41%と県平均の81%に比べ半分となっています。

管内の林業事業体は西南濃森林組合（以下森林組合）が主力となっています。当森林組合においても、人工林の齢級構成の平準化のため、数年前より主伐・再造林が進められています。

しかし、管内にはシカとカモシカが生息していることから、再造林した場合、獣害対策が必須となります。今回はこの対策の取り組みを紹介します。

■事業地の現状

令和元年度から令和6年度にかけて、4ヶ所で主伐・再造林が行われました。うち1ヶ所については、単木保護資材で、他は防護柵による獣害対策を行っています。

いずれの箇所も、シカの摂食による低木層の変化から生息動向を推定する「下層植生衰退度ランク調査（SD

R）」において、「被害大」若しくは「被害激」となっており、6区分の中で被害の大きい方から1番目と2番目になる区域です。



写真1 林内の状況

① 防護柵内の苗木

は、食害がなく樹高2m以上に達し、下刈りが必要ない状況まで成長しています。しかし柵の近くは、シカが柵の外から頭をネット（150mmメッシュ）内に突っ込み摂食したと思われる跡が見られました。

また、一部に単木保護資材（Tubex）を使用した箇所については、苗木が2m超えのものもあるが、保護資材から超えた部分を、シカが摂食したり転倒させたものがある

植栽箇所一覧

NO	実施年	場所	面積 (ha)	樹種	獣害対策
①	R1	大垣市上石津町一ノ瀬	0.38	ヒノキ	柵・単木
②	R1～R4	関ヶ原町関ヶ原合川	2.48	ヒノキ	柵
③	R6	関ヶ原町今須中挾	1.40	ヒノキ	柵
④	R3～R4	関ヶ原町今須大河	6.06	クヌギ・コナラ	単木

りました。

現地で単木保護資材を外すと、幹がグネグネに変形しているものも多数確認することが出来ました。

防護柵の外はシカの痕跡（足跡・糞・食痕）が多数確認でき、食圧は甚大であると感じました。



写真2 ①の全景



写真3 変形した幹

② 令和元年の植栽箇所は、柵内では食害がなく、樹高2m以上に達しており、下刈りが必要ない状況まで成長しています。しかし柵の近くは、シカが頭をネット（150mmメッシュ）内に突っ込み摂食したと思われる跡が見られました。



写真4 ②の全景

③ 防護柵（ネット1000mmメッシュ）の内側は、令和6年度に植栽したヒノキの他、スギ、ヒノキ、キリ、コナラ、ホオノキ等の更新稚樹が、多く見られました。しかし、柵の外側は、ソヨゴ、ユズリハ等のシカが好まない樹種しか確認出来ず、シカの食圧による更新困難地となっています。

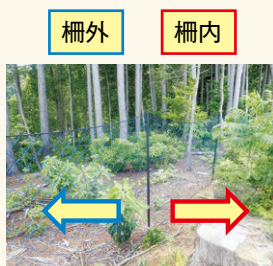


写真5 柵の内・外

④ 令和3年度・令和4年度にクヌギ・コナラを植栽し、単木保護資材（くわんたい）で保護した箇所です。単木保護資材の損傷と転倒がみられ、ほぼすべての植栽木が食害されていました。当該地は尾根部の北西向きの斜面であることから、資材の損傷と転倒は、冬期間の風（伊吹おろし）と積雪によるものと思われる。事業地内は、ソヨゴが占有しているが、そのソヨゴの梢端部も食害にあっていました。北側の場所は、

ソゴすらなく裸地化している箇所も見られました。

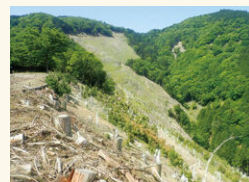


写真6 ④の全景



写真7 裸地化した状況

■結果

防護柵を設置した①②③については、シカの生息密度の高い地域にも関わらず、柵内は被害にあっていません。しかしシカがネットに首を突っ込み、口が届く範囲の植栽木は被害にあっています。

今後は、柵の近く(約1m未満)には、植栽しない方がよいのではないかと考えています。

森林組合では、柵の見回りを定期的に行っているため、破損箇所等はありませんでした。

このことから、シカ生息密度の高い場所等皆伐・再造林を行う場合は、防護柵の設置後の見回り等の維持管理が有効であることが、確認できました。

現状は植栽箇所が少ないことから、防護柵の維持管理費については、森林組合の管理費で捻出していますが、今後箇所数が増加した場合、今と同じ内容での見回りが可能か課題があります。

また、シカの侵入があった場合に、被害を最小限に抑えるための防護柵の設置方法としては、管内の森林研究・整備機構森林整備センター(以下森林

整備センター)の事業地で行っている防護柵を小面積区分で設置する方法があります。

(契約者との間で見回り等の管理業務が明記され、経費についても森林整備センターから支払われています。)

しかし小面積区分での設置は、有効であるものの、柵の延長が伸びるため経費の増加(資材費・設置費等のコスト面等)等の経済性について、検討する必要があります。

単木保護資材を設置した④については、事業地内でシカの被害が比較的少ないアカマツを、令和7年度に補植しました。シカ対策としては、忌避剤を定期的に散布しており、今年度も継続実施を予定しています。

なお、一部の単木保護資材内には、植栽木が生存しているものもあることから、今後は生存木を活用する方法と、裸地化した箇所の緑化(植栽)をどの様に行うかを、検討する必要があります。

■今後の取り組み

防護柵については、引き続き見回り等の管理を行うよう指導していきます。

また、防護柵の撤去時期等についても、現地の状況等を確認し試験研究機関等と情報共有しながら検討を行っていきます。

単木保護資材を設置したものの、シカ被害対策が十分でなかった④については、試験研究機関等と調査を行い対策を検討して行きたいと考えています。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0584-173-1111

西濃農林事務所まで

スマート林業通信 54

森林3次元計測システムOWL活用研修について

森林3次元計測システム(以下OWL(アウル))は、地上にあるOWL本体から発射されるレーザーパルスを使用し、樹木の位置、形状や地形を計測しデータ化します。

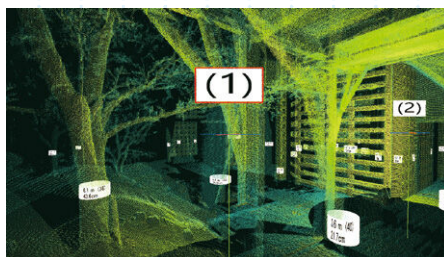
県内では、令和2年度以降十台程購入されており森林文化アカデミースマート林業推進係では、OWLの活用を推進するため、(株)アドイン研究所 塩沢氏を講師(以下講師)としてOWLを所有している事業体を対象に、研修を開催しましたので紹介します。

例を発表して頂きました。

また講師からは、他県での参考になるOWL活用事例の紹介をして頂きました。



研修状況



雨天のためアカデミー渡り廊下でデモ操作時に得られた画像

【研修内容】

研修当日は、林業関係会社等10社から18名の参加が有りました。

午前中は、講師からOWLの基本的な使用方法の説明を受け、実際にデモ計測を行い、解析結果について注意点等の説明を頂きました。

午後からは、OWLを積極的に活用されている林業事業体等4社から活用事

【期待】

研修参加者が、アドイン研究所からの情報や、他社の使用実績から、新たな使い方のヒントを得て、活用実績が増える事を期待しています。

また現在では、OWL以外で幾つかの森林計測に対応した地上レーザー計測機が存在します。それぞれ一長一短あり、目的とする成果により機器の選定を行って頂きたいと思っています。

●詳しい内容を知りたい方は

TEL 0575-135-2555

森林文化アカデミースマート林業推進係まで

— 回顧 あの日、あの時

「岐阜県の林業」発刊（昭和26年9月）

本年は昭和元年から起算して「満100年目」の年で、激動の時代を鑑みる行事が各所で行われています。本誌でも、この機会に「回顧 あの日、あの時」と題し、過去の誌面からその時々を象徴する出来事や、社会の息遣いが伝わる話題を取り上げてみます。

今回紹介するのは前身の広報誌「岐阜県の林業」の創刊号（昭和26年9月15日発行）一面です。当時の県局長挨拶では、分散していた各分野の機関紙を統合し、林業関係者のみならず県民全体に最新の林業技術を広く伝達することを創刊の趣旨として掲げており、林業の発展を社会的理解と協力のもとで進めようとする姿勢が明確に示されています。また挨拶の末尾では、戦時中に荒廃した森林の復旧と、経済再建に伴う木材需要の高まりとの調和を図りつつ、日本再建に寄与したいという強い決意が述べられており、戦後の混乱状況や森林法改正の経緯を想起させる内容となっています。

（編集担当）

【1】 第1巻 第1号

岐 阜 県 の 林 業

昭和26年9月15日

岐阜県の林業

毎月15日発行

発行所
岐阜県山林協会
岐阜市北八ッ寺町
電話三一〇四番
発行兼編集人
松川久吉

「岐阜県の林業」

発刊に寄せて

岐阜県山林事務局長 百瀬凱二



新改正森林法も遂に発足した。大きな内容ともに極度に貧弱化された日本の森林を今後正常化し更に前に上に強力化し最大限の効用を発揮させる為の

手段として止むに止まれず改正されたものである。新法に基づく林政の遂行には多大の困難があり、行政の強力なる政策は勿論のこと直接実行者である林業経営者或いは之が取扱者の充分

力を倍以上に増加することもある。又、立派な森林にすることも出来る。之は既に一部実行されて成果をあげている例がある。又、林産物消費面においても薄鋸の使用によつて製材歩止りをよくしたり、木材の化学製品化によつて木材使用量を節約したり或は又炭素の改良により製炭歩止りを高め、かまどの改良により木炭消費量を節約する等これ等は既に研究された技術品を単に実地に移すだけで済むことだ。しかも現状において急速に実行しなければならぬ問題のみである。我々林業に關係する者は之等の問題に対して絶えず努力しあらゆる機会を利用して技術面の普及に努めつつあるが、その一つとして造林を始め各種の機関紙を発行し關係者の指針としてきた。之を時勢に應じ一般の人々に同時に各部門の専門的事項を伝える為今回既往の部門別機関紙を合併し本誌を発行することになった。之が林業改善の爲何等か役立てば幸いである。時あたかも講和の時期となり、惨めだつた日本が前途に漸く希望の光を見出してきた。この転換期において日本の森林も刻下の一大危機を乗り越え日本再建の一翼となることを衷心より祈る。

森林・林業関係イベントカレンダー(9月)

一般向け

開催日	行事名等	内 容 等	場 所
			申込（問合せ）先／TEL
9月12日(土)	第4回狩猟免許試験 (網、わな)	狩猟免許取得のための試験を実施します。 ●時間：9:30～17:00 ●申込：8月7日～21日 ※事前に申請書類等の提出が必要です。詳しくは右記 のお問い合わせください。	岐阜大学 IBIDEN innovation hub 各地域を所管する県事務所等、 または自然環境課 TEL：058-272-8231
9月30日(水) 締切	令和9年用 国土緑化・育樹運動の 標語募集	令和8年用の国土緑化・育樹運動のポスターなどで使 用する標語を募集します。	公益社団法人岐阜県緑化推進委員会 TEL：058-273-7577

森林・林業関係イベントカレンダー(9月)

林業者向け

開催日	行事名等	内 容 等 (概要、定員、受講料、申込期限など)	場 所
			申込（問合せ）先／TEL
9月1日(火)	刈払機取扱作業者 安全衛生教育	●講習時間：学科 9:20～15:40 実技 15:50～16:50 ●申 込：開催日の10日前まで ●受講料：12,100円(本代含む)(振込み) ●定 員：50名(定員になり次第締め切ります。)	南ひだ森林組合 (下呂市乗政25-1) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
9月2日(水)～ 9月4日(金)	伐木等の業務 (チェーンソー)に係る 特別教育	●講習時間：2日 学科 9:20～17:40 3日 学・実 8:50～12:30 4日 実技 8:30～17:10 ●申 込：開催日の10日前まで ●受講料：24,530円(本代含む)(振込み) ●定 員：50名(定員になり次第締め切ります。)	2日(学科) 3日(学・実) 南ひだ森林組合 (下呂市乗政25-1) 4日(実技) 南ひだ森林組合貯木場 (下呂市乗政25-1) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195
9月17日(木)	造林作業の指揮者等 安全衛生教育	●講習時間：8:50～16:50 ●申 込：開催日の20日前まで ●受講料：14,450円(本代含む)(振込み) ●定 員：30名(定員になり次第締め切ります。)	ぎふ森林文化センター (岐阜市六条江東2-5-6) 林材業労災防止協会 岐阜県支部 電話 058-275-0192 FAX 058-201-1195

コラム

娘の中学校の部活のコーチをやることになりました。ストリート系ダンスの部活です。これを機に、学生のころ趣味でやっていたダンスを再開することになりました。

メインで教えている学生さんコーチがいるけれど、就職活動等で不安定なところがあるということで、基本部分のみ、週一回、1時間程度のボランティアということで引き受けたのでした。

来年度には保護者会会長の役も授かり、学生コーチを頼りに「地域が主体」の「地域クラブ活動」を仕切っていくことになります。自分が中学生の時の部活の先生ってよくやってくれたなあと思いつつ、自分も楽しみながら、ダンスをやってみたい!という青春のお手伝いをしてみようと思っています。

「森林のたより」編集委員 林政課 名和 久徳

9月号予定

イベント情報

連載

●山の歳時記(253)

清流と森と親しむ

●森林と人を活かす知恵(164)

木と親しむ

●岐阜県の公共木造建築(160)

清流の国ぎふ森林・環境税

森林・林業技術

●研究・普及コーナー

市況情報

その他

9月1日
発行

木材市場

木材市況 県森連 岐阜・飛騨・東濃林産物共販所
単位:円(1㎡当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	気配
第1903回 岐阜共販所 6月16日	すぎ	3 m	16~18cm	14,600	—	→
		4 m	16~18cm	13,500	—	→
			20~22cm	14,500	—	→
			24~28cm	14,300	—	→
			30cm以上	13,000	18,000	→
	ひのき	6 m	16~22cm	17,000	—	→
		3 m	16~18cm	19,500	—	↘
			20cm以上	18,000	—	↘
		4 m	16~22cm	20,000	—	→
			24~28cm	19,000	—	→
			30cm以上	18,000	80,000	→
		6 m	16~18cm	—	—	→
第1506回 飛騨共販所 6月24日	すぎ	3 m	16~22cm	14,700	—	→
		4 m	24~28cm	14,800	—	→
			30cm以上	14,000	—	→
	ひのき	3 m	16~18cm	20,400	—	↘
		4 m	20~22cm	19,700	—	↘
			24~28cm	19,200	—	↘
			30cm以上	19,000	—	↘
		6 m	16~20cm	—	—	↘
	ひめこ	4 m	24~28cm	12,000	—	↘
		5 m	30cm以上	13,000	—	↘
			40cm以上	—	—	↘
	くり	4 m	24cm以上	14,000	—	→
第1840回 東濃共販所 6月25日	すぎ	3 m	16~22cm	14,000	—	→
		4 m	24~28cm	14,500	—	→
			30cm以上元	15,000	—	→
	ひのき	3 m	16~22cm	20,000	29,000	→
			24~28cm	19,500	29,000	→
			30cm以上元	28,000	29,000	→
		4 m	13cm以下	12,000	—	→
			16~22cm	20,000	—	→
			24~28cm	19,500	—	→
			30cm以上元	29,000	117,000	↗
		6 m	18~22cm	29,500	—	→
	まつ	4 m	30cm以上元	—	—	→

※単価は直材価格、但し平均値は並材二番玉価格。気配は、前回市との比較。

【商況】

スギ4m元木・尺上良質材は出材が少なく、入札は平常で価格は保合。スギラミナ向け3m・4m材は強含み。ヒノキ4m元木良質材も出材が少なく、入札は平常。3m・4m構造材は弱含み。合板向け材は価格保合で納材は順調。製紙向けパルプ材、発電向け未利用材はいずれも原木不足感が強く需要は高い。(岐阜)

スギはA材・B材とも安定する一方、大径木はやや売りづらい。ヒノキは一般的に弱含み。広葉樹は概ね安定しているが、時節柄やや弱含みの気配。ナラの引き合いは引き続き強い。高値はナラ2.2m×52cm@56,300円、クリ2.1m×46cm@38,800円、サクラ2.8m×38cm@43,600円、ホオノキ2.1m×26~30cm@27,000円、カエデ2.1m×34cm@27,300円、イチイ4.0m×30cm@250,000円(飛騨)

スギ・ヒノキとも良質材の堅調な取引が相場を下支えし、市場は活気を保った。ヒノキは4m元木・中目良質材が地元工務店からの引き合いを維持し保合。3m元木尺上材・柱役物材・中目材も引き合い強く保合。構造材向け並材は3m・4mとも荷動き鈍く弱保合。2m材は尺上良質材が保合、20cm以下は弱含み。スギは4m元木・中目良質材が好調で強保合。4m(24cm以下)構造材や3m中目材も品薄から強保合。合板向け材は価格保合で納材は順調。ラミナ向け材は横ばいで、動向注視が必要。(東濃)

製品卸売標準価格 (6月期)

単位:円

樹種	用途	寸法(mm)			等級	m ³ 当り 価格	(本(枚)単価)	前月 比較
		長	巾	高				
スギ	柱	3000	105	105	1等	68,000	(2,249)	→
	間柱	3000	105	30	1等	70,000	(662)	→
ヒノキ	土台	4000	105	105	特等	76,000	(3,352)	→
	柱	3000	120	120	特等	75,000	(3,240)	→
		6000	120	120	特等	155,000	(13,392)	→
W 集 ウ ッド 材	柱	3000	105	105	国産5層	91,000	(3,000)	→
		3000	120	120	国産5層	93,000	(4,000)	→

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場 全てKD材)

外材市況 (6月期)

単位:100円(1㎡当たり)

樹種	規格	価格	前月比較
米松	SSタイプ	450	↑
	コースト(目荒)	442	↑
米楡	ヘム(アラスカ産)	468	→
米ひば	ボール	—	—

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コーストのみ大阪相場)

これってなあに? ~木材用語~

AQ認証

Approval Qualityの略。日本住宅・木材技術センターが定めた木質建材の品質を認証する制度で、屋外製品部材、防腐・防蟻処理構造用集成材、高耐久性機械プレカット部材、保存処理材など、様々なものが対象になっている。

(参考)日刊木材新聞社 木材・建材用語辞典